



教育課程			
教科	道徳	特別活動	総合的な学習の時間
<ul style="list-style-type: none"> <li>○「主体的・対話的で深い学び」の視点を生かし、学ぶ楽しさや喜びを実感させ、基礎的・基本的な知識・技能の習得と活用を図る指導の工夫</li> <li>○TT等による個に応じた指導の充実と学び方を育てる指導の工夫</li> <li>○望ましい学習習慣を身に付けさせ家庭学習の習慣化を図る家庭との連携</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○教師と生徒、生徒相互の人間関係を深め、体験活動等を生かした心に響く道徳教育の充実</li> <li>○生徒の実態を踏まえた指導項目の重点化と、各教科等との関連を図った指導の工夫</li> <li>○「特別な教科 道徳」の実践と研究をさらに深め、子どもの議論を通じて、情報モラルの育成など道徳的实践力をより高める指導と評価の研究推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○望ましい人間関係の中で自主的、実践的な態度を育てる学級活動、生徒会活動の工夫</li> <li>○感動と連帯感を味わい、個と集団が共に高め合うことのできる学校行事等の企画推進</li> <li>○話し合い活動の充実やリーダーの育成など質の高い集団づくり</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○生徒が主体的に探究しながら学び方やものの考え方を身に付けさせる学習活動の推進</li> <li>○体験的な学習や問題解決的な学習の推進とともに指導体制や学習形態の工夫</li> <li>○学校図書館や教育機器、地域の教育資源や人的・物的環境の積極的な活用</li> </ul>